

2020年2月28日(金)

第1回 食介専介

辻、夜野、臼井、五島

- 介護職、ヘルパーが研修に出てこない
- サ責の言うことだけやってそれ以上の向上心がない
- ヘルパーや介護職員の意識向上をさせましょう
- このWGは、食事介助の技術向上を手段とし、ヘルパー、介護職員のプロフェッショナルとしての意識を向上させること
- 老計10号に食事介助の定義がある

○声かけ・説明(覚醒確認)→安全確認(誤飲兆候の観察)→ヘルパー自身の清潔動作→準備(利用者の手洗い、排泄、エプロン・タオル・おしぼりなどの物品準備)→食事場所の環境整備→食事姿勢の確保(ベッド上での座位保持を含む)→配膳→メニュー・材料の説明→摂食介助(おかずをきざむ・つぶす、吸い口で水分を補給するなどを含む)→服薬介助→安楽な姿勢の確保→気分の確認→食べこぼしの処理→後始末(エプロン・タオルなどの後始末、下膳、残滓の処理、食器洗い)→ヘルパー自身の清潔動作

- これに沿って考えていきましょう
- いくつかの項目に分けて、連携できる職種とともに学ぶ

1. 安全確認
2. ヘルパー自身の清潔動作
3. 食事場所の環境整備
4. 食事姿勢の確保
5. 摂食介助

- 次回は環境でいきましょう
- 次回は4月3日(金)19:00～
- 多くの介護職を誘いましょう！